

問題 31. 5S活動と労働安全との関係で間違えている組み合わせはどれか一つ選びなさい。

A) 整理：作業効率が上がり、転倒災害の危険も減ります。

B) 清潔：製品の品質向上、食中毒予防、異物混入防止に効果があります。

C) 習慣：無駄な時間が減り、製品の品質も向上されます。

問題 32. 異常事態や労働災害が発生した際にやるべきことで、間違っているものを一つ選びなさい。

A) 異常事態を発見したら、まず何が起きているかをすばやく確認する。

B) 必要な時は非常停止ボタンで機械を止める。

C) まわりにいる責任者や同僚に小さな声で知らせる。

1、異常事態が発生した場合に、間違っているものを選びなさい。

A、事故を発見したら、何が起きているかを素早く確認する。

B、まわりにいる責任者や同僚に大きな声で知らせる。

C、最初に医務室に行って、救急箱を持ってくる。

D、責任者の指示を聞き、同僚として適切な処置をとる。

31、服装について、正しいものはどれか。

A、タオルを首に巻くのはよいが、ネクタイは着用してはいけない。

B、タオルや手ぬぐいなど、機械に巻き込まれる恐れのあるものは着用しない。

C、タオルや手ぬぐいは着用してはいけないが、ネクタイは着用可。

D、暑くならないように、短パン、短ズボンを着用する。

32、労働災害の中で特に多いものは何か。

A、酸欠

B、ぶつかる

C、落ちる

D、はさまれ、巻き込まれ

33、労働災害が起こりやすいのはどのような人たちか。

A、働いた経験が多い人

B、5年働いた人

C、働いた経験が少ない人

D、20年働いた人

5. 作業者が重い物を運ぼうとして、ふらついて台車に足を乗せてしまい、台車が動いて転倒しそうになりました。どうしたら防げたでしょうか。間違っているものを選びなさい。

A. 重い物は二人で持つか、台車をつかうようにする

B. 台車は置き場所をきちんと決めて、作業者がふらついて足を乗せるようなところには置かない

C. ふらついて転倒しそうになった作業者の責任なので、防ぐ方法は考えなくても良い